

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： HNC-116

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
頭頸部がん	weekly CDDP + RT	7日間		<input checked="" type="checkbox"/> 局所進行・再発 <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	高	N Engl J Med: 350: 1937-44, 2004 N Engl J Med: 1945-52, 2004 J Clin Oncol 21: 92-8, 2003 N Engl J Med 349: 2091-8, 2003 J Natl Cancer Inst 97: 536-9, 2005

	薬品名	投与量	投与 経路	投与 時間	Day						
					1	2	3	4	5	6	7
①	デキサート アロカリス パロノセトロン	9.9mg 235mg 0.75mg/50mL	点滴静注	30分	↓						
②	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓						
③	硫酸Mg フィジオ70	8mL 500mL	点滴静注	60分	↓						
④	マンニトール	300mL	点滴静注	60分	↓						
⑤	シスプラチン 生理食塩液	40mg/m ² 250mL	点滴静注	60分	↓						
⑥	フィジオ70	500mL	点滴静注	60分	↓						

<注意事項/備考>

- ✓ 催吐リスク：高：NK1受容体拮抗薬+5HT3拮抗薬+DEX
- ✓ CDDP：腎毒性軽減目的にMg投与
- ✓ CDDP：アミノグリコシド系抗菌薬の併用で腎機能障害のリスク増大。尿量、体重の変化に注意し、必要に応じて利尿薬などを検討
- ✓ 聴力障害（CDDP）：総投与量300mg/m²以上で高音域の聴力低下、耳鳴りなどの発現↑
- ✓ 放射線皮膚炎：初期は皮膚乾燥や掻痒感のみのことが多い。照射終了1か月前くらいから重症化する報告あり

∴>>



